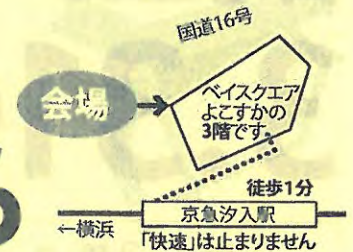




Transition of Yokosuka & base

「基地のまち」を考える連続講座・第2シリーズ

横須賀と基地の、 これまでとこれから



横須賀と基地は、どうやって今の姿になったのだろうか。そして、これからどうなるのだろうか。いや、これからどうするのだろうか。私たちは2014年10月～11月、「基地問題、新たな視点で～Impact of Yokosuka base～」と題した連続講座を開いた。原子力防災、基地と観光・定住、基地と経済・財政…。米軍と自衛隊の基地が横須賀にどんな影響(Impact)を及ぼしているのか。多角的に、立体的に、見つめ直した。

今回は、「横須賀と基地の、これまでとこれから～Transition of Yokosuka & base～」と題し、このまちの移り変わりの中から横須賀の歩む道を考えてみたい。前回に引き続き、単純な「基地反対」vs「基地賛成」論議を超えて、「基地のまち」を考える議論の土台をつくっていきたい。

4月13日(金) 横須賀、基地のまちの成り立ち

19:00～21:00
(開場18:30)

報告者

- 菊地勝広さん(市立自然・人文博物館学芸員)
- 高村聡史さん(國學院大学文学部兼任講師)

4月27日(金) 横須賀、基地のまちに暮らして

19:00～21:00
(開場18:30)

報告者

- デビット佐藤さん(東京湾要塞研究家)
- 品川哲朗さん(商店主)

5月11日(金) 横須賀、これからの都市イメージ

19:00～21:00
(開場18:30)

報告者

- 奥村浩さん(都市イメージ創造発信担当課長)
- 横須賀ナンバーアンケートを読む(新倉裕史)

会場●3回とも産業交流プラザ第1研修室(汐入駅そば)

資料代●1回:500円、3回通し券:1,000円

主催●「基地のまち」よこすかを考える連続講座実行委員

連絡先●横須賀市本町3-14山本ビル2階(非核市民宣言運動・ヨコスカ)、TEL/FAX.046-825-0157